

小宮山弘道編  
啓蒙博物學

一

B13  
福岡第一師範學校  
(學校圖書)

登錄 番號	第	號
部		
項		
次		
冊		
分類 番號	第	號

福岡第一師範學校

博物學

一般部

證

號

5冊ノ内

24200

T 1A1  
46  
Ko 65

小宮山弘道編

上帙

# 啓蒙博物學

東京 金港堂藏版

## 啓蒙博物學

### 例言

一 此ノ博物書ハ小學中等科生徒  
ニ三期ヲ通ジテ教フル所ナリ  
ト雖モ此學科ヲ分解スレバ動  
植金石ノ三ニ分ル幼年生徒ハ  
易々タル學科トセズ因テ勉メ  
テ近易ノ物ニ就テ學科ノ所在  
ヲ曉ラシムルヲ旨トス故ニ遠  
大ノ動植金石ノ如キ幼童ノ解

圖書 和圖書 遡

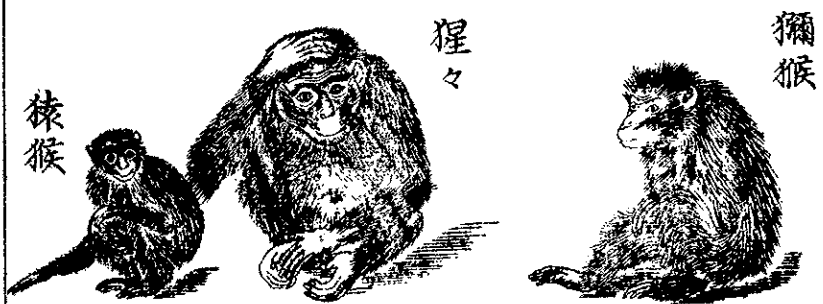


a 1 3 8 0 3 2 6 5 1 3 a

福岡教育大学蔵書

シ難キ者ハ之ヲ載セス、  
一 欄外ニ記載スル所ノ者ハ教師  
ノ参考ニ供スト雖モ、生徒ノ進  
度ヲ慮リ、其要領ヲ口授シ、而シ  
テ後、各物ニ就テ教フルモ、亦妨  
ナシ、  
一 書中別ニ題目ヲ掲ケザレド、教  
師適宜ニ題ヲ設ケ、生徒ノ注意  
ヲ檢シ、併セテ、記憶力ヲ助クル  
ヲ善シトス、博物ハ固ヨリ文字

ノ學ニアラズ、知識ヲ富マスノ  
學ナレバナリ、  
一 引用書目ハ、ニコルソン氏及ビ  
ウード氏動物書、グレー氏及ビ  
ユーマン氏植物書、ダナ氏金石  
書、其他草木圖説、普通植物學、金  
石識別、金石一覽、和漢三才圖繪  
等ナリ、  
編者 誌



啓蒙博物學卷一

小宮山弘道編

脊椎動物第一 哺乳獸

靈族類

名稱  
獼猴、猿猴、猩々、

部分  
面概ネ三十度乃至六十五度ノ

傾斜ヲナス○頭丸ク額低クレテ狭

シ、耳小サク、前ニ突出シ、眼圓ク、鼻低

シ○面色赭クシテ、黒灰色ノ毛ヲ被

ムルハ獼猴、猿猴ナリ、面色、灰褐ニシ

○動物綱目略

第一部脊椎動物

凡ソ脊椎動物ハ皮下ニ脊梁ヲ有シ貴重ノ神經即チ腦及ビ脊髓ヲ有ス腹内ニハ腸管ヲ具ヘ腹側ニハ四肢ヲ具ス血管閉鎖シ血中赤色ノ血球ヲ含ム體ノ結構ハ左右同形ナリ

テ赤褐色ノ長毛ヲ衣ルハ猩々ナリ  
○皆額ニ皺多ク四手ヲ具シ四指ト  
拇指ヲ有ス○獼猴ハ尾并ニ嫌アリ  
臀赤シ猿猴猩々ハ之ヲ有セズ○體  
容及ヒ齒ハ人ニ近シ身長三尺有餘  
ナリ猩々ハ或ハ七尺ニ及ブ

常習 獼猴ハ山林ニ群居シ性至テ敏  
捷ニシテ而モ狡猾ナリ果實ヲ常食  
トス物ヲ食フニ必先ツ皮ヲ剥テ嫌  
中ニ之ヲ貯ヘ後チ出シテ食フ

第一綱哺乳獸

表皮ハ多シノ毛ヲ被  
ムリ四肢ハ足脚或ハ  
蹠ナリ而シテ二箇ノ  
後頭關節髁ヲ具シ額  
面ニ齒ヲ列ネ左右顎  
骨各一片ヨリ成ル下  
顎ハ髑髏ニ直接シ心  
臟ニハ二箇ノ上房ト  
二箇ノ下房アリ橫隔  
膜ヲ有シ骨盤閉合ス

猿猴ハ深山ニ棲息シ性敏捷狡猾ナ  
レ氏自カラ柔順ノ風アリ果實樹葉  
樹皮ヲ常食トス其水ヲ飲ムヤ數猿  
手々相連ネ高處ヨリ深谷ニ下リ更  
番掬飲スト云フ

猩々ハ林中ニ生活シ樹枝ヲ横タヘ  
小舎ヲ營ミ居ル林中ニ在テハ果實  
ヲ食ヒ海濱ニ出テハ魚蝦ヲ食フ主  
ニ亞細亞南部ノ熱地ニ産ス故ニ寒  
ヲ恐ル



乳腺アリ、其分泌液ヲ以テ、姑ク胎生ノ子ヲ育ス、

第一目靈族類

門齒ハ、四、四（各側三）ナリ、前肢ノ端ハ手ニレテ、拇指ト他ノ四指ト對向シ得ベレ、後肢亦尋テ同作用ヲナスナリ、而レテ指端ハ扁凡或ハ鈎爪ヲ具ス、眼

（附説）此三種ハ、幼穉ノ時ヨリ、飼養教練スレバ、自カラ人事ヲモ辨ヘル者ナリ、曾テ人アリ、當歳ノ猩々ヲ飼ヒ、善ク教養シタレバ、概ネ人事ヲ辨ヘ、日ニ卓机ニ向テ、酒ヲ飲ミ、食ヲ喫スルヲ、恰モ人ノ如クナリシト、猩々ハ酒ヲ嗜ムトノ言ヒ傳ヘハ、蓋シ是等ヨリ起リシナラン

翅手類

（名稱）蝙蝠、赤蝙蝠、長耳蝙蝠、大蝙蝠、

窩ハ前向シ、面部ハ裸



（部分）頭圓ク、喙尖リ、齒細ク、上下ニ列

ス、○眼小サク、耳鼠ノ如クニシテ、或ハ小ナル者アリ、或ハ大ナル者アリ、○前肢鈎爪ヲ有シ、後肢五指ヲ具ス、翅前肢ヨリ後肢ヲ經テ、尾骨ニ至ル、色黒褐、色又ハ茶褐色アリ、○大蝙蝠ノ獨リ異ナルハ、頭稍長ク、齒銳ク、眼大キク、體格、翅翼ノ尚大ナルニアリ、其翅ヲ張ルハ、三尺有餘ナリ

（常習）性日光ヲ厭ヒ、白晝ハ壁間、或岩

出ス、一對ノ乳房胸部ニ隆起ス直立族、猿鼻猴族、扁鼻猴族、鉤爪族ノ四ニ分ル人類、猩々、猿猴、獼猴、拂々、吼馬等皆屬種ナリ、

第二目擬猴族

門齒ハ各側或ハ二三或ハ二一、或ハ二一、ナリ、臼齒ノ面隆起シ尖端ヲナス、扁爪ニシテ

洞ニ隱レ、黄昏ニ至レハ、飛翔シテ、蚊蚋ヲ食フ、大蝙蝠ハ深林幽谷ニ棲ミ、晝ハ樹木ニ懸リ、薄暮ヨリ飛翔シテ、果實ヲ食ヒ、又ハ動物ノ血ヲ吮フト云フ

効用

蝙蝠類ノ矢ハ、夜明砂ト名ヅケ、肥料ノ効アリ、大蝙蝠ハ、肉味珍佳、皮ハ、帽子類製造ノ資料ニ供スベシ

附説

大蝙蝠ハ、南亞墨利加ノ産ナリ、國內處々ニ棲息シ、甚ダ畏ルベキ者

後肢ノ第二指ノ三鉤爪アリ、眼窩ノ骨壁ハ、横ニ穿通ス、此類四族ニ分ル、狐猴、懶猴、耳猴、蝙蝠猴、ハ皆屬種ナリ、

第三目翅手類

齒ノ三種、悉ク具ハリ、前肢ノ指節延長シテ、翅皮之ヲ張ル、前肢ハ多ク爪ナシ、乳房胸部ニアリ、皺鼻族、裸鼻族、

トス、何ントナレバ、主ニ動物ノ血ヲ吮テ生活スレバナリ、其血ヲ吮フヤ、必、動物ノ睡中ニ於テス、故ニ人類ノ脚指、馬ノ耳、野鳥ノ冠、及ヒ咽喉部ノ如キ、出血シ易キ處ハ、豫メ之ヲ知ル、而シテ吸血セントスルヤ、動物ノ熟睡ヲ窺ヒ、靜カニ、翅ニテ之ヲ扇ギ、益低睡セシメ、而メ後、耳或ハ肩ヲ嚙ミ、微孔ヲ穿テ、充分ノ血ヲ吸吮シ去ル、然レ氏、所爲ノ巧ミナルト、場所ノ微

ノ二族ニ分ル大蝙蝠  
蹄鐵鼻、赤蝙蝠、蝙蝠長  
耳ハ皆屬種ナリ、



鼯鼠

ナルトヲ以テ睡中之ヲ知ラズ翌朝血  
痕アルヲ以テ始メテ害ニ逢ヒシヲ  
知ルガ如シ、誠ニ畏ルベキナラズヤ

食蟲類

名稱 鼯鼠

部分 體肥ヘ頭瘦ゼ眼最モ小サク口  
尖リ尾甚ク短シ○脚四箇前脚ハ肥  
テ短ク左右ニ開ク五指ノ爪最モ堅  
ク硬土ヲモ善ク鑿リ穿ツナリ○毛  
色黑灰色ニシテ頗ル柔軟身長凡ソ

第四目食蟲類

三種ノ齒ヲ兼有シ白  
齒ノ門齒ヨリモ小弱  
ナルモノ多シ全蹠地  
ヲ踏ミ發育不全ノ鎖  
骨アリ數對ノ乳房胸  
部ニ排列ス獨族鼯鼠  
族鼯鼠族ノ三ニ分ル  
獨鼯鼠ヒミズ鼯鼠等  
皆屬種ナリ、

五六寸アリ、

常習 性日光ヲ忌ミ常ニ土中ニ在テ

生活シ蚯蚓其他ノ蟲類又ハ植根ヲ  
食フ

効用 鼯鼠ハ耕圃ノ土ヲ揚起シ植根

ヲ食ヒ其生育ヲ害スト雖モ害蟲ヲ  
驅除スル亦少ナカラズ毛皮ハ柔軟  
ナルヲ以テ金物ヲ拭フニ便ナリ

嚙齒類

名稱 鼠

第五目嚙齒類

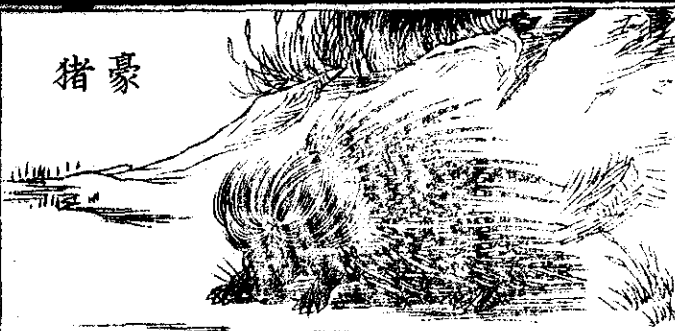


門齒ハ鼠  
各側ニ  
二、三、五  
族ハニ  
二無根  
ニシテ  
只門齒  
ニ瑱瑱  
質アリ、其後ニ齒隙大  
齒ヲ欠クアリ、臼齒ニ  
瑱瑱紋理アリ、又鈎爪



(部分) 頭長ク、口稍、尖リ、齒細ク鋭シ、耳  
屹立シテ、毛薄ク、眼圓クシテ、凸出ス、  
○胴、肥ヘテ、尾細ク長シ、肢、四足共ニ  
短ク、前脚ハ四爪、後脚ハ五爪アリ、○  
毛色、黒灰色ナリ、身長、六七寸アリ、○  
又毛色ニ由テ、種々ノ名稱アリ、白鼠、  
熊鼠、花金鼠等ノ如キ、即チ是レナリ、  
(常習) 人家ノ屋裏、或ハ床下ニ棲ム、性  
甚タ怯懦ニシテ、而モ狡猾ナリ、人ヲ  
畏レ、晝間、棲處ニ蟄シ、夜中、人ノ寐ル

豪猪



ヲ具ス、栗鼠族、睡鼠族、  
海狸族、鼠族、豪猪族、天

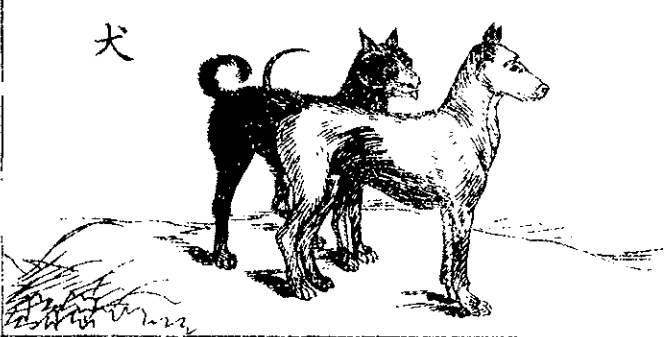
ヲ窺ヒ、食物ヲ竊ミ、器物ヲ嚙ム、最モ  
惡ムベキモノナリ  
(効用) 全身ニ疎生スル長毛、或ハ鬚ヲ  
以テ、筆ヲ製スレバ、細字ヲ寫スニ便  
ナリ  
(名稱) 豪猪  
(部分) 頭圓ク、口、尖リ、耳、短ク、眼、丸シ、○  
肢、前脚四爪アリテ、穿掘ノ用ニ便ナ  
リ、後脚ハ五趾ヲ具ス、尾、至テ短シ、○  
全體、背胸部ニ鶯管様ノ長刺毛アリ、

竺鼠族、兜族ノ七分  
 ル  
 栗鼠、鼯鼠、モ、ンガ、花  
 金鼠、睡鼠、海狸鼠、鼯鼠  
 山鼠、豪猪、天竺鼠、兜ハ  
 皆属種ナリ、  
 第六目 猛獸類  
 門齒ハ六、六(各側三三)  
 大齒強大ニシテ突出  
 シ趾ノ末端ニ鈎爪アリ  
 リ甚タ鋭ク尖レリ鎖  
 色茶褐色ニシテ、黑白ノ斑アリ、○面  
 及ヒ腹部ハ刺毛細クシテ、色薄シ身  
 長尺餘ニ至ルモノナリ  
 (常習) 性柔順ナリ、圈養シ得ベシ、植果  
 樹皮ヲ常食トス、鋭齒利爪ノ身ヲ衛  
 ルモノナシト雖モ、他ノ侵辱ヲ受ル  
 片ハ、全身ノ刺毛ヲ激立シ、其害ヲ防  
 グ  
 (効用) 支那、印度ニテハ、刺毛ヲ以テ簪  
 又ハ簋筐ヲ製シ、皮ヲ以テ靴ヲ造ル

骨ナシ胎盤帶狀ニシ  
テ下顎、關節窩、横向

ト云フ

猛獸類



犬

名稱	犬
部分	頭長ク、口尖リ、耳立ち、齒牙鋭ク、
嗅官	甚タ敏達ナリ、○肢、前脚五指後
脚四指爪	鈍シ、○尾、細大種々ナレ氏、
長カラズ	常ニ捲テ、之ヲ負フ○毛色
白、黒、赤、斑	ノ別アリ、身長三尺内外ナ
リ	
常習	性温順、伶俐ナリ、善ク人ニ馴レ、

ス、猫族、鼯狗族、大族、靈  
猫族、鼯鼠族、鼯熊族、

六ニ分ル

猫、獅、虎、豹、毫耳、貓、鼯、狗、

犬、豺、狼、狐、狸、靈、貓、鼯、鼠、

黃、鼯、獾、水、獺、海、獺、熊、褐、

熊、白、熊、ハ、皆、屬、種、ナリ、

第七目 鱗脚類

猛獸類ニ近シ、而モ犬

齒ノ突出、以テ、四肢

鱗狀ニシテ、後鱗ハ後

使用ニ堪ヘ、勞ヲ厭ハズ、人家ニ近ク

寢食ス

効用

善ク家宅、耕圃ヲ守リ、盜賊ヲ逐

ス、犬皮ハ、猫皮ニ代用シテ、三絃ノ槽

ニ張り、又ハ太鼓ニ張り、又ハ韋革ニ

製ス

附説

犬ノ義氣ニ富ミ、畜養ノ恩ニ報

ジタル一美話アリ、往昔、阿蘭國皇帝

維廉親カラ戰陣ニ臨ミ、一夜、野營ヲ

張りシニ、敵番兵ノ低睡ニ乗ジ、不意

ニ向フ、海象族、海豹族、  
ノニニ分ル



ノ侵撃ヲ始メタリ、災將サニ玉體ニ

及バントス、時ニ恰モ好シ、陛下ノ常

ニ從ヘル犬ハ、早クモ、敵ノ迫マレル

舉動ヲ察シ、遽シク、吠ヘシノミナラ

ズ、自カラ爪ヲ以テ、玉顔ヲ搔キ、陛下

ヲ寤マシ、危ク敵ノ犠牲トナルベキ

玉體ヲ恙ナカラシメント云フ

名稱 熊

部分

頭大キク、口、尖リ、眼、耳、共ニ大ナ

ラズ、四肢、太ク、爪、鋭ク、尾、短シ、全軀、善

海象海豹、海驢、膺肭獸

ハ属種ナリ、

第八目扁爪類

門齒ハ各側二三、小臼

齒ハ各側六、大臼齒

ハ各側七、ナリ、牙齒

ナリ、指ニ扁平ナル爪

アリ、後肢ノ指ニ鈎爪

ヲ有ス、唯岩兎ノ一族

種アルノミ、

第九目象類

ク肥ユ、○毛澤、眞黒色ナリ、喉下ニ新

月形ノ白毛アリ、世俗之ヲ月ノ輪ト

稱ス、○身長六尺ニ餘レリ

〔常習〕深山幽谷ニ棲ミ、力最モ強ク、怒

ルキハ人立ス、常ニ果實ヲ食ス、性大

量ナリ、自カラ好シデ、他ニ暴行ヲナ

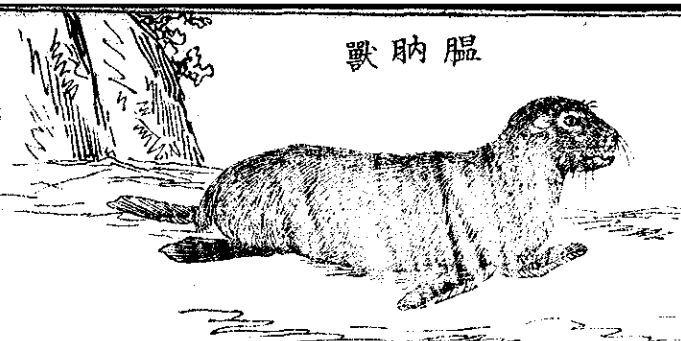
サズ、幼ヨリ圈養スレバ、善ク人ニ馴

レルナリ

〔効用〕肉ハ食スベク、掌ハ熊掌ト唱ヘ、

美味ノ稱アリ、毛皮ハ褥トナスベシ

膺肭獸



上顎ノ兩側ニ門齒頗

ル長ク突出ス、下顎ハ

膾ハ熊膾ト名ヅケ、健胃ノ効アリ

鰭脚類

〔名稱〕膺肭獸

〔部分〕頭圓ク、口稍尖ル、齒細小ニシテ

鋭シ、鬚吻邊ニ疎生ス、○耳至テ小サ

ク、眼圓大ニシテ暗藍色ナリ、尾最モ

短小ナリ、○肢即チ鰭ハ四アリ、長爪

ヲ生ジ、皮蹠ヲ張り、游泳ニ供ス、○毛

色黒褐色、身長三尺内外ナリ、

〔常習〕北海ニ産ス、身濕ヘバ、陸地ニ眠

之ヲ缺ク犬齒ナシ臼  
齒ハ全體瑤瑯質ヲ具  
ヘタル一片ヨリ成ル  
齒ハ七回替換ス指ハ  
扁平ニシテ蹄ニ癒着  
シ鼻延長シテ所謂象  
鼻ヲナス此類ハ唯象  
ノ一族アルノミ

第十目對蹄類

蹄獸ニシテ對生ノ趾  
アリ此類ハ更ニ分レ

リ身乾ケバ海中ニ入ル鰭鯨等ノ小  
魚ヲ食フ陸地ニ在テハ屢首ヲ掉テ  
鳴ク聲恰モ嘶クガ如シ

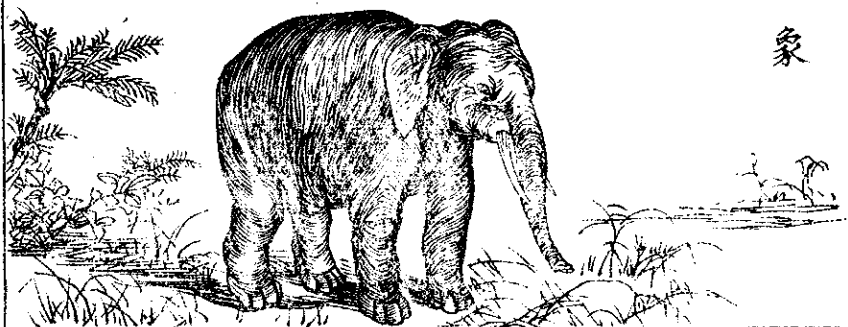
〔効用〕毛皮柔軟ナルヲ以テ短胴服又  
ハ帽子等ヲ製スルニ宜シ肉ハ大ニ  
滋補ノ効アリ故ニ支那人之ニ命ズ  
ルニ膾炙膾ノ名ヲ以テシタリ

象類

名稱 象

〔部分〕頭巨大鼻甚タ長シ耳大ニシテ

象



下垂シ眼小ニシテ銳シ○口大キク  
下顎ニ門齒ナシ上顎ノ二門齒ハ大  
ニ延長シ六七尺ニ至ル牙齒ノ狀ヲ  
ナス眞ノ犬齒ナシ○四肢肥大ニシ  
テ五趾アリ尾最モ短シ毛色淡黒又  
ハ白色ナリ○身長一丈乃至一丈餘  
ニ至ル

〔常習〕亞細亞亞非利加ノ暖地ニ産シ  
河邊ノ林中ニ棲ム性溫順猥リニ人  
ニ迫ラズ且伶俐ニシテ人ノ好遇侮

テ不反芻及ビ反芻ノ  
ニトナル不反芻類ハ  
三種ノ齒ヲ兼有シ皮  
膚ニ毛ナク或ハ硬毛  
ヲ被アリ胃ニ反芻ノ  
機ナシ犬齒ハ甚タ強  
大ナリ河馬族豚族ハ  
二ニ分ル  
河馬家猪野猪ハ之ヲ  
屬ス  
反芻類ハ門齒各側〇三

辱ヲ識別ス常ニ艸木ノ根葉等ヲ食  
フニ長鼻ニテ拾掇スルヲ恰モ人手  
ノ物ヲ握ルガ如ク自在ノ舉動ヲナ  
ス

〔効用〕 印度ニテハ象ヲ兵伍ニ編ミ戰  
陣ニ出シ又ハ負荷ニ役ス牙ハ象牙  
ト稱シ彫刺裝飾ノ資料ニ供ス皮ハ  
象皮ト稱シ其用最モ廣シ

〔附説〕 印度ノ一市街ニ於テ一日象ノ  
徘徊セシトアリ象ハ或ル裁縫匠ノ

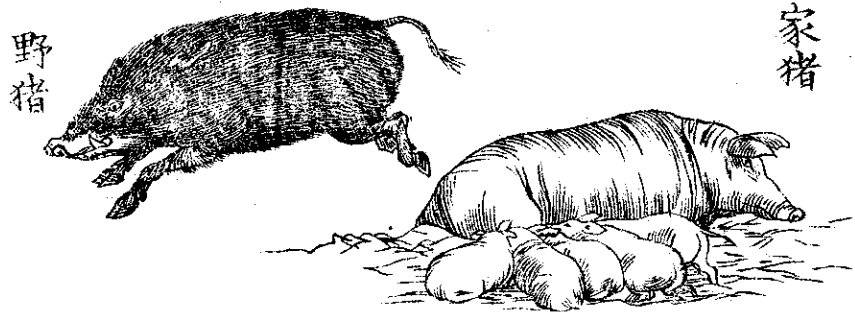
牙齒各側〇二小白齒  
各側三三小白齒各側  
三三ナリ牙齒ノ後ニ  
齒隙アリ齒面ニ半月  
狀ノ珞瑯質紋理ヲ現  
ス角アリ兩側ニ相對  
ス胃ハ四或ハ三ノ區  
分ヲナス一ヲ疊胃ト  
云ヒ二ヲ乳頭胃三ヲ  
蜂巢胃四ヲ皺胃ト云  
ス洞角族麋鹿族拉

店頭ニ止マリ偶然長鼻ヲ出シタリ  
時ニ一職工アリ戯ニ縫針ヲ以テ鼻  
尖ヲ刺シ衆職工ニ向テ嬉娛玩弄ノ  
意ヲ示シタリ象ハ忿恨ニ堪ヘズ直  
チニ去テ近傍ノ汚潦ヲ鼻ニ掬シ再  
ヒ店頭ニ来リ己ヲ辱メシ職工ニ向  
ヒ惡水ヲ噴注シ侮辱ノ耻ヲ雪ギシ  
ト獸且然リ人タルモノ廉耻ヲ知ラ  
ザル可ケンヤ

對蹄類



家猪



野猪

名稱 野猪、家猪

部分 頭圓、口尖、唇翻、へり、其上ニ

鼻孔アリ、齒銳利ナリ、○野猪ハ銳齒

ニ加フルニ、下顎ニ彎形ノ利牙アリ、

長サ四五寸ナリ、○耳屹立シ、眼小サ

ク、頸短シ、尾長カラズ、四肢細クシテ

短シ、○身長四尺有餘ナリ、毛色、家猪

ハ蒼色、黒灰色等アリ、野猪ハ黒褐色

ナリ

常習 野猪ハ性至テ粗暴、常ニ田野ヲ

排族、麝獸族、駱駝族ノ

五ニ分ル

牛、水牛、山羊、綿羊、カモ

シ、カ、馴鹿、鹿、拉排、麝

獸、駱駝、駝羊、ハ皆之ニ

属ス

第土目不對蹄類

門齒ハ各側三ニ、牙齒

ハ二ニ、甚タ小サシ、臼

齒ハ三ニ、硝子様ノ廢

積アリ、嚙面ハ方形ヲ

横行シ、諸植物ヲ害ス、山中ニ棲ミ、芻

艸、植根、蟲類等ヲ食ス、之ニ反シテ、家

猪ハ性闇愚、人家ニ暴ハレ、植物又ハ

廢物ヲ食フ

効用 野猪ハ肉味甘美、膽ハ藥用ニ供

スベシ、家猪ハ元來食用ノ爲ニ、人家

ニ養養ス、肉固ヨリ食スベシ、其腿肉

ヲ燻メテ製スルモノヲ、燻肉ト云フ

貯存ニ宜シク、味亦美ナリ、又膀胱ハ

氷嚢、其他ノ用ニ供ス

牛

<p>名稱 牛</p>	<p>部分 頭、長ク、額、扁シ、眼、柔和ニシテ、口、短ク、齒、上顎ニ前齒ナシ、喉下、餘皮アリテ垂ル○角、額ノ左右ニアリ、長、各尺餘、耳、角ノ後ニアリ、形、馬ノ耳ニ似タリ、○四肢、細クシテ、短ク、尾、細クシテ、長ク、上半ハ肉、下半ハ毛ナリ○毛色、淡黒色、褐色、白色、斑アリテ、各一様ナラズ○身長、八九尺、洋種ニハ尚大ナルモノアリ</p>
-------------	---

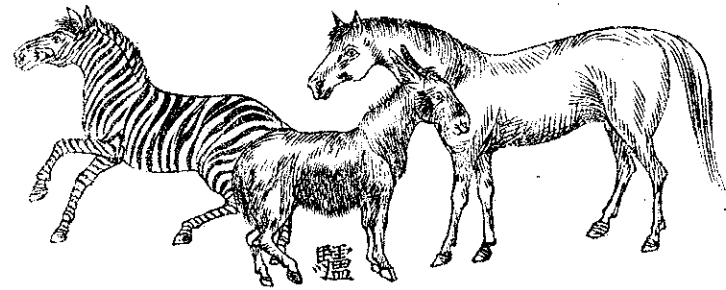
ナス、胃、單一ナリ、馬族、犀族、犛族、ニ三分、馬、驢、斑驢、犀、犛、之ニ属ス、

第十二目 游水類  
齒ハ交換スルヲナシ、故ニ屢、之ヲ缺クモノアルヲ見ル、之ト反シ、鬚ハ屢、之ヲ換ユ、後肢ナシ、前肢ハ鰭狀ニシテ、駢生ノ趾アリ、尾亦

<p>常習 性溫和ナリト雖モ、他ノ侮辱ヲ受テ怒ルルハ、角ヲ振テ、敵ニ當ル、勢ヒ、甚タ猖獗ナリ、芻艸ヲ常食トシ、反芻再嚼ス</p>	<p>効用 使牛ハ耕耘、犁起、ノ用ヲナシ、又、負荷ノ勞ニ堪ユ、肉、牛、乳、牛、ハ美味ノ肉、又ハ乳汁、乳脂、乳餅ヲ、日常食膳ニ供シ、滋養ノ効ヲ呈ス、而シテ、皮ハ造靴等ノ料ニ供スベク、角ハ彫刺材ニ用フベシ、又、筋、骨、脂肪、ニ至ルマデ、長</p>
--	---

馬

斑驢



物ナシ、實ニ生前死後俱ニ有効無比

ノ獸ナリ

不對蹄類

名稱

馬、驢、斑驢

部分

頭長ク、口方ナリ、鼻孔大ニシテ

齒ハ具足シ、唯牝ハ犬齒ナシ、○眼稍

長ク、耳屹立ス、獨リ驢ハ耳長ク、兎ノ

如シ、故ニ「ウサギウマ」ノ名アリ、○鬣

長ク、額ト面トヲ蓋フ、然レモ、驢及ビ

斑驢ハ、短クシテ立ツ、○尾毛ニシテ、

縉ニシテ、位置地平ナ

リ、此類多クハ海獸ナ

リ、獨リ海豚類ハ、河中

ニアリ、儒艮族、海豚族、

一角族、真甲族、海龜族、

ノ五ニ分ル

儒艮、海豚、スナメリ、サ

カマタ、五島鯨、一角、真

甲、世美鯨、座頭鯨、皆之

ニ属ス

第三目貧齒類

長シ、四肢長クシテ、單蹄ヲ具ス、○毛  
色一様ナラズ、獨リ斑驢ハ、白質ニ黒  
色ノ彪斑アリ、身長、七尺乃至八尺ナ  
リ

常習

性、沉勇温和、伶俐、順從ナリ、善ク

人ニ馴レ、使役ニ堪ユ、然レモ、斑驢ハ

性、粗暴頑固、馴レ易カラズ、皆穀菽弱

艸ヲ常食トス

効用

耕耘、犁起、ノ用ヲナシ、騎乘、牽馱

ノ役ニ服ス、皮ハ太鼓ノ槽ヲ張り、毛

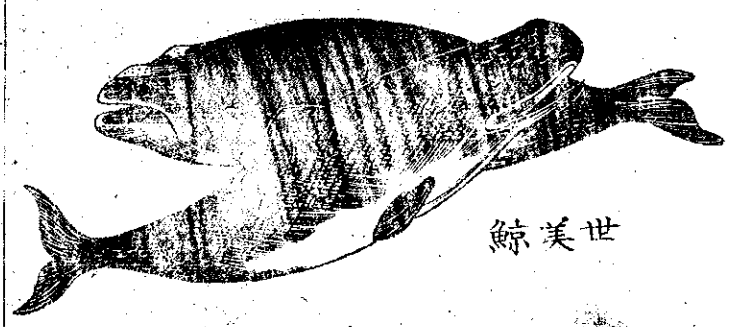
齒ニ齒根ナク、又瑤瑯質ナリ、交換スルモノナシ、或ハ門齒ヲ欽キ、或ハ全齒ナシ、鉤ハヲ有シ、或ハ毛ヲ被ムルアリ、或ハ鱗又ハ甲ヲ被ムルアリ、龍鯉、食蟻獸、抗徐、樹懶、之ニ屬ス、

ハ筆ニ製スベシ  
 附說 往昔佛蘭西ト西班牙ト干戈ヲ交ヘシ時、佛ノ喇叭卒一官馬ヲ授ケラル、偕、卒ノ馬ヲ愛撫スル、妻子モ啻ナラズ、馬モ善ク教ヲ守リ、主ノ軍装ヲ見レバ、勇奮シテ嘶キ、常ニ軍ニ隨ヒ、苦戰多シト雖モ、主ヲ死地ニ陷ラシメズ、偶、佛軍敗走ノ際、主、不幸ニシテ死ス、時ニ敗走ノ混雜ニ際シ、佛人、死體ヲ埋ムルノ遑ナク、屍ヲ野ニ

第十四目有袋類

發育未タ完カラズシ

座頭鯨



暴露スル、數日ナリ、然ルニ、馬ハ其傍ヲ去ラズ、飢ヲ忍ンデ、屍ヲ守リ、豺狼ノ食餌トナラシメザリシトゾ、人タルモノ、忠義ヲ知ラザレバ、此馬ニ耻ヅ、顧慮セザル可ケンヤ、

游水類

名稱 世美鯨、座頭鯨、

部分 頭、巨大、全身三分一ヲ占ム、座頭鯨ハ、殊ニ巨大、全身ノ一半ニ居ル、頭上ニ噴孔アリ、潮水ヲ噴騰ス、○眼小

テ生誕ス、故ニ生後ハ  
母獸ノ腹部ニアル、袋  
狀ノ皮裏ニ養ハル、此  
皮ハ二ノ袋骨ニ支エ  
ラル、而シテ袋中乳房  
ヲ具有ス、齒列ハ嚙齒  
類ト食肉類トノ中間  
ナリ、故ニ類中肉ヲ食  
スルモノハ、食肉獸ノ  
齒列ニシテ、艸果ヲ食  
スルモノハ、嚙齒類ノ

サク、別ニ鼻孔ヲ有セズ、耳ニ輪廓ナ  
レ、○口、廣濶ニシテ、齒ナシ、鬚ト名ヅ  
クル、骨板櫛比シ、上顎ニ附着ス、之ヲ  
運動シテ、物ヲ食フ○肢、前肢、鰭ニシ  
テ、後肢ナシ、尾、強大ノ力アリ、○皮、甚  
ダ厚ク、毛ナシ、全體、黑色ニシテ、腹部、  
白シ、身長、六七丈ニ出入ス、○此他、海  
鰐ノ形狀ハ、概ネ同ジウシテ、身長、大  
小ノ差アルノミ、

常習 常ニ海中ニ生活シ、時々、海面ニ

齒列ナリ、是ヲ以テ、食  
肉食艸ノ二ニ分ル、  
游、袋獸、袋鼯、袋鼠、負子  
犬頭、袋獾、袋鼯鼠、負子  
袋獸、袋鼠ハ皆屬種ナ  
リ

第十五目 虎類

齒ナシ、只角質ノ嘴ヲ  
有ス、脚ニ趾アリ、糞孔  
一ナル、鳥類ノ如シ、  
鎖骨重複ス、袋骨アリ

名稱 樹懶

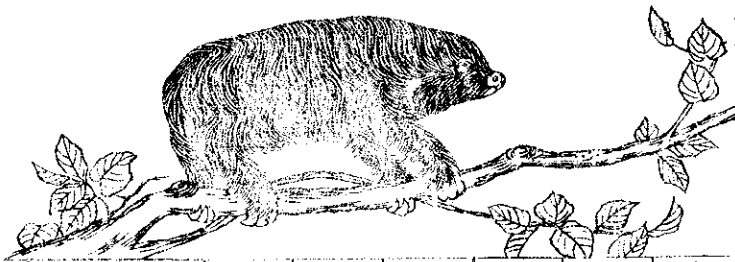
浮ンデ、空氣ヲ呼吸ス、口、濶大ナリト  
雖モ、一小魚ヲモ吞ムコナク、海中、下  
等動物ヲ食テ、生ヲ遂グ、此、鯨ノ子ヲ  
愛スルヤ、其情最モ深シ  
効用 肉ハ食スベク、脂ハ燈火ニ用フ  
ベク、腱及ビ韌帶ハ弓絃ニ造ルベク、  
骨ハ器具ニ製スベシ、全體、長物ナキ、  
有益ノ海獸ナリ

貧齒類

鎖骨重複ス、袋骨アリ

名稱 樹懶

樹懶



テ袋皮ナシ、此類ハ唯

部分 頭圓ク、鼻短シ、門齒ナシ、牙齒二

個左右ニ對立ス、全身長毛アリ○肢

四肢共ニ三爪アリ、皮中ニ隱ル、前脚

ハ後脚ヨリモ二倍長シ、尾至テ短シ、

常習 常ニ樹上ニ棲ミ、樹葉ヲ食フ性、

懶惰、他ノ侵侮ニ逢ヘバ、木又ニ坐シ、

幹ヲ抱キ、首ヲ曲テ隱レ、纔カニ害ヲ

避ルノミ、故ニ樹懶ノ名アリ

附説 或ル博物學者、樹懶ヲ評シテ曰

久斯ル不具ノ物ヲ造リレハ、蓋シ神

鴨嘴ノ一族アルノミ、

第二綱 鳥

鳥ハ脊椎動物ニシテ、

頗ル哺乳動物ニ似タ

リト雖モ、頭骨風ニ癒

着シテ、其縫痕ハ雛兒

ニ非ザレバ見ルヲ得

ス、而シテ顎ニ齒ナク、

角質ノ嘴アリ、以テ之

ニ代フ、後頭骨ニハ一

個ノ顆狀突起アリ、頭

明ノ嬉娛ナラント、博物學者ノ言、甚

ダ誤マレリ、神明何ゾ嬉娛ノ爲ニ物

ヲ造ラン、樹懶亦自カラ具備スル所

アリ、人之ヲ見ル能ハズシテ、妄リニ

評スルハ、恐ク其淺見ナルベシト、善

ヒ哉此言ヤ

有袋類

名稱 袋鼠

部分 頭圓ク、口細ク尖リ、眼細ク、耳長

大ナリ、○肢、前肢短ク、後脚甚ク長シ、





袋鼠

椎骨ハ八乃至廿三個  
アリ、脊椎骨ハ六乃至  
十個アリ、尾椎骨ハ八

爪四アリ、其堅キヲ蹄ノ如シ、○北ハ  
腹部ニ袋骨ヲ有シ、腹皮襞重シテ、一  
囊狀ヲナス、乳房其内ニアリ、○尾甚  
ク太ク、強力アリ、毛淡褐色ニシテ、而  
モ柔軟ナリ、身長四尺餘アリ

(常習) 性怯懦、獵人ヲ見レバ、後脚ト尾  
ニテ跳ビ走ル、數丈ナリ、幼稚ノ時  
ハ、母ノ袋中ニ在テ、乳ヲ吞ム、漸ク長  
シテ、自カラ食ヲ求ムルニ至ルモ、警  
ヲ聞ケバ、母ノ袋中ニ藏ル、植物ヲ常



鴨嘴

乃至十個アリ、而シテ  
脊椎骨ハ各肋骨ヲ有

食トス、澳大利ニ産ス、

(効用) 肉ハ、鹿肉ニ類シ、食スベク、皮モ

亦用フベシト云フ

一穴類

名稱 鴨嘴

(部分) 頭圓ク、口鴨ノ嘴ノ如シ、鼻喙上

ニアリ、眼小サク、耳輪廓ナシ、○四肢

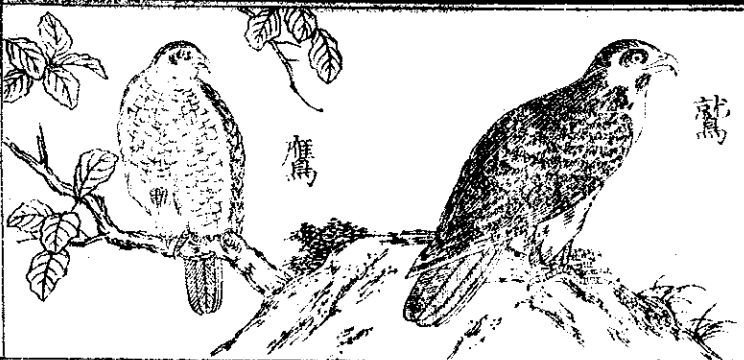
最モ短ク、五指アリ、指間ニ蹼ヲ具ス、

○尾廣クシテ扁平、毛絨樣ニシテ、全

體ニ容生ス、身長尺餘ナリ、

シ胸骨ニ接ス、胸骨ハ  
 極メテ堅實、且大ニシ  
 テ覆舟ノ狀ヲナス之  
 ヲ舟狀突起ト云フ  
 翼ハ前肢ノ變スルモ  
 ノニテ、骨格ヲ視ルニ  
 腕前骨、二個、拇指骨、一  
 個、小指骨三個アリ、後  
 肢骨ハ其數哺乳獸ニ  
 略同シ、指骨ハ二三若  
 シクハ四個アリ、駝鳥

<p> <b>（常習）</b> 水邊ニ棲ミ、或ハ陸ニ或ハ水ニ              生活ス、性、物ニ驚キ易シ、地ニ穴ヲ穿              チ、枯柴等ヲ積ンテ、巢トナシ、子ヲ育              ス、小蝦小蟲類ヲ常食トス         </p>									
<p> <b>脊椎動物第二鳥</b> </p>									
<p> <b>殺生鳥類</b> </p>									
<p> <b>名稱</b> 鷹、鷲         </p>									
<p> <b>（部分）</b> 頭扁圓、嘴鈎曲シテ銳シ、眼、丸ク              シテ、逆ダチ、其光射ルカ如シ、○翼剛              強、脚、カアリ、爪、曲リテ、銳シ、羽毛、色背         </p>									



ヲ除クノ外ハ各骨ノ

翅黒ク、白斑アリ、腹部、白ク、豎ニ黒斑  
 アリ  
 尾鷹ハ十二枚アリ、能ク合ヒ、末圓ニ  
 シテ、黒白ノ重紋アリ、鷲ハ大ナル者、  
 十三枚以上、小ナル者、十二枚以下ナ  
 リ、外觀鷹ニ類ス、○身長鷹ハ種類ニ  
 由テ、大小アリ、概シテ、尺五寸、乃至二  
 尺餘ナリ、鷲モ亦三尺乃至四尺餘ナ  
 リ、

**（常習）** 鷹ハ主ニ陸羽ノ邊ニ産ス、雌雄

内部空洞ニシテ、肺臟ニ通シ、又皮膚ノ内部ニ膜アリテ、肺臟ニ通シ、共ニ大氣ヲ吸入スベシ、以テ其體ヲ輕メ、空中飛行ニ便ナラシム、  
筋ノ剛強ナルヲ、哺乳獸ノ又ハサル所ナリ、全體毛羽ヲ夜ハ然レトモ、處ニ由テ、疎密相

相棲ニ、羣居スルヲナシ、性勇猛、諸鳥ヲ搏チ、其肉ヲ食フ、幼ヨリ養スレバ、善ク馴ルモノナリ、  
鷲ハ諸國ノ深山ニ棲ニ、羽族中最モ強悍ナリ、飛翔迅速、人獸鳥蟲ノ別ナク、攫殺シテ、之ヲ食フ、誠ニ畏ルベキナリ、  
(効用) 鷹ハ養スレバ、狩獵ニ伴ヒ、諸鳥ヲ捕ヘシムベシ、羽毛ハ箭羽、羽簾等ニ造ルベシ、鷲羽モ亦然リ

同シカラズ、春秋二期ニ於テ、變換スルモノナリ、尾ノ生スル所ニ脂肪腺アリ、コノ脂分ヲ毛羽ニ分泌ス、故ニ雨雪ニ逢フモ、體濕フヲナシ、  
第一目殺生鳥類、此類ハ動物ヲ食テ、生活ス、故ニ其名アリ、爪及ビ嘴ハ、頗ル強大ニ

(附説) 鷲ハ常ニ海鳥、或ハ小ナル四足獸ヲ食餌トナス、ト雖モ、時アリテ、羊仔、或ハ病羊ヲ捕スルノミナラズ、小兒ヲモ攫ミ去ルヲアリ、誠ニ惡ムベキナリ、其食餌ヲ捕スルヤ、必一雙ニテ之ヲ爲ス、其所爲ハ、一鳥ハ地ヲ歩ニ、矮叢ヨリ食餌ヲ驅迫ス、一鳥ハ高キニ居テ、之ヲ窺ヒ、其出ルヲ俟テ、捕攫ス、蓋シ、鷲ハ牝牡終身居ヲ同ジウシ、子ヲ鞠育スルヲ、愛情最モ深シ、故

シテ、其端彎曲ス、又嘴  
頭接着ノ部分ニ黃色  
物アリ、蠟皮ト名ヅク  
殺生鳥ニ非ザレバ、之  
レナシ、鸚鵡等ハ稍之  
レアルモ判然タラズ  
此類ヲ更ニ甲乙ノ二  
ニ分ツ、晝翔夜翔是  
ナリ、而シテ鷹族、梟  
族ハニニ分ル  
鷲、アカワシ、角鷹、白鷲

ニ子、巢中ニアルノ間、其邊ニ近ヅク  
ハ、甚ダ危シ、今其一事ヲ語ラン  
日耳曼國ノ一農者アリ、一日野獵ニ  
出デ、偶鷲ノ巢邊ニ近ヅキタリ、時ニ  
農者ハ、一發以テ北鳥ヲ驚カシ、子鷲  
ヲ携ヘ去ントス、因テ、遠ク試ムルニ、  
巢中ニ北鳥居ラズ、此好機ヲ失ハズ、  
靴ヲ脱ギ、銃ヲ手ニシテ、岩石ニ攀ヂ  
登リ、將サニ巢ニ近ヅカントス、此時  
北鳥ハ食餌ヲ携ヘ、歸リ来レリ、農者

雀、鵲、鴉、集、マ、グ、ン、ダ  
カ、オ、ホ、ノ、ス、リ、ア、カ、ノ  
ス、リ、キ、ア、シ、ノ、ス、リ、鳥  
鴉、鵲、鴉、鴉、鴉、等、皆、此  
類ニ屬ス

第二目鳴禽類

嘴根ニ蠟皮ナク、爪端  
尖リテ、攀足ヲ有セズ  
此類ハ唱類、叫類ノ二  
ニ分ル、即チ走脚ノ前  
部ニ尋常ノ脛アリ、手

ヲ見ルヤ、否ヤ、大喝怒叫、其勢銳シ、農  
者ハ、尚岩ニ倚リ、足ヲ止ムル所ナク、  
身頗ル危シト雖モ、勇ヲ勵マシテ、岩  
角ニ立チ、北鳥ト咫尺ス、銃アリト雖  
モ、之ヲ左右スル能ハズ、幸ニ一計ヲ  
案シ、帽ヲ取テ、北鳥ニ抛ツ、帽岩下ニ  
下ル、北鳥之ヲ逐ヒ去ル、此少間ニ全  
ク的ヲ定メ、其戾ルニ當テ之ヲ銃殺  
シ、子鷲ヲ捕ヘ去リシト云フ、農者ノ  
危キ想フベシ、農者ノ妙計賞スベシ、



名稱 鴝鵒

部分 頭圓ク、嘴短シ、眼圓大、圍ニ毛輪

アリ、翼大ナリ○脚黃赤色ニシテ、脛

ニ傳毛アリ、尾短シ○羽毛褐黑色ニ

シテ、褐色ノ斑アリ、身長、鶯ヨリモ小

サシ

常習 晝ハ林中ニ眠リ、夜間、飛翔シテ、

鼠、兎ヲ捕ヘ食ス、生長スレバ、哺育ノ

恩ヲ忘レ、其母ヲ食フ、不孝ノ鳥ナリ

ト云フ、

翼九本アリ、或ハ之ニ  
短小ノ一本ヲ添ユル  
アリ而シテ喉頭下ニ  
唱器筋ヲ有スルモノ



名稱 鶉

部分 頭小サク、灰黑色ナリ、嘴細ク、脚

瘦セ、共ニ蒼色ナリ○羽毛黒ク、腹部

黃白質ニ紫黃ノ斑アリ○大サ、白頭

鳥ノ如シ

ハ唱類ナリ、手翼十本  
アリ同長ナリ、走脚ノ  
前部ニ、横板或ハ粟粒

効用 飼養教習スレバ、穀倉等ノ鼠ヲ

捕ヘシムルニ便ナリ、又、鴝鵒ノ其種

ハ、耕圃有害ノ昆蟲ヲ捕食シ、農家ニ

益ヲ與フルモノナリ

鳴禽類

アルハ叫類ナリ、  
白頭鳥族、柴鶺鴒族、鶺鴒  
鶺鴒族、燕族、三光鳥族、伯  
勞族、繡眼兒族、山雀族、

柴鶺鴒



〔常習〕 山林ニ羣居シ、能ク轉ズ、毎歳秋  
期羣ヲナシテ飛ブ、性、螻蛄ヲ好ンデ  
食フ

〔効用〕 炙肉、極メテ珍味ナリ、麴子漬ト  
ナセバ、久シク貯フヲ得ベシ

〔名稱〕 柴鶺鴒

〔部分〕 頭圓小、眼細ク、嘴尖リ、蒼黒色ヲ  
ナス、脚亦同シ、○羽毛、青黄褐色、腹白  
久尾、短シ、大サ、雀ニ似タリ

〔常習〕 竹林、幽谷ニ巢ヲ營ミ、小蟲ヲ捕

雀



雀族、天鵲族、掠鳥族、鴉  
族、怪鵲族、戴勝族、魚狗  
族、ノ十五族ニ分ル、  
鶺鴒、白頭鳥、駒鳥、柴鶺鴒、  
鶺鴒、鶺鴒、鶺鴒、鶺鴒、三光

食ス、毎歳、春期樹ニ上テ鳴唱ス、其音、  
頗ル快シ、

〔名稱〕 雀

〔部分〕 頭圓ク、嘴、頰、俱ニ黒シ、頷、淡黒ナ  
リ、○翼、尾、共ニ黒質ニ赤色ヲ帶ビ、羽  
毛、褐色ノ斑アリ、脚、黄赤色ナリ、

〔常習〕 性、喧噪ニシテ、群居ス、春期、人家、  
堂宇ノ瓦間ニ、巢ヲ造リ、子ヲ育フ、小  
蟲、穀類ヲ常食トス、

〔効用〕 炙肉ハ味最モ美ナリ、農家ニハ



鳥十二紅、十二黃、竹林  
鳥、伯勞、繡眼兒、山雀、四  
十雀、小雀、五十雀、雀、蠟  
嘴、烏、桑、鷹、花、鷄、鷺、文、啄  
画、眉、鳥、萬、雀、鷗、金、翅、雀、  
金、絲、雀、天、鵲、棕、鳥、鴉、慈  
鳥、霧、鳥、鵲、鸚、鵡、怪、鵲、鵲  
鸛、戴、勝、魚、狗、翡翠、等、皆  
之、屬、ス、

第三目攀木類

攀足ニシテ、二指ハ前

一ノ益鳥ナリ、

附説 雀ハ諸穀物登熟ノ期ニ至レハ、  
之ヲ啄ミ、農家ニ損害ヲ與フルトテ、  
一般ニ農者之ヲ忌ミ嫌ヘリ、既ニ米  
國、北部諸州ニ於テハ、雀狩ヲナシ、之  
ガ撲滅ヲ謀リタリシ、然レモ、爾來雀  
ノ害蟲ヲ啄ミ食フ、亦著ルキヲ知  
リ、前日ト反對ノ處置ヲナセシト、又  
大洋州諸島ハ、元來、蟲害多ク、穀物登  
ラズ、因テ、英國ヨリ雀ヲ輸送シ、之ヲ

ニ向ヒ、二指ハ後ニ向  
フ軟毛寡ナクシテ、硬  
羽多シ、林中及ヒ樹窟  
ニ住ム、杜鵑、大嘴、啄木  
鳥、櫻哥、ノ四族ニ分ル



啄木鳥

放チシ後チハ、漸ク蟲害減ジ、穀物熟  
スルニ至レリト、我小笠原島ノ如キ、  
現ニ雀ヲ輸送シタリト聞ケリ、然ラ  
ハ則、雀ハ其蕃殖常ナレバ、害蟲ヲ啄  
ミ食ヒ、農家ノ益鳥タルヲ、論ヲ俟タ  
ザルナリ、

攀木類

名稱 啄木鳥

部分 頭圓ク、嘴細クシテ、堅シ、舌、嘴ヨ  
リ稍長ク、端ニ鉞アリ、○肢指、前後各

杜鵑啄木鳥、アカケラ、  
オホアカケラ、山啄木、  
アオケラ、アリクヒ、鸚  
鵡等皆之ニ属ス、

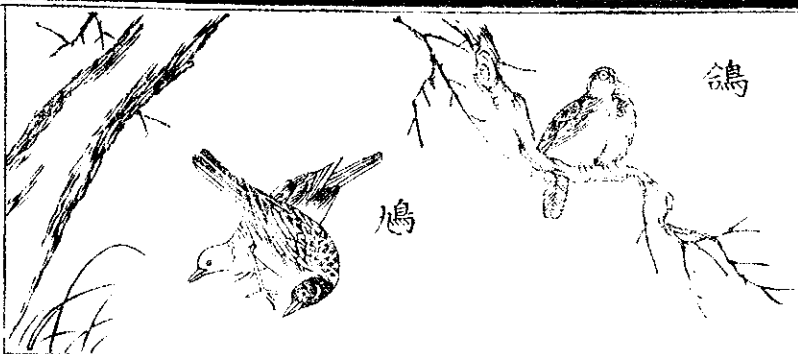
第四目群生類

同種群ガリテ棲息ス、  
爪鈍ク、嘴前部ニ隆起  
アリ、下嘴ハ全ク上嘴  
ニ覆ハル、鼻孔ハ軟骨  
ヨリ成レル鱗ニテ、之  
ヲ益ク、此類多少、昆蟲

ニアリ、利爪ヲ具ス、尾、長ク最モ力ア  
リ、○羽毛色、頭部ハ帶黄白色、面部ハ  
紅質ニ黄ヲ帶ブ、而シテ、頭面、俱ニ黒  
斑アリ、○背、脚、尾、ノ三部ハ黑白ノ彪  
斑アリ、身長、六寸許ナリ、

常習 山林ニ棲ミ、樹木ニ攀ヂ登テ、食  
物ヲ求メ、終日、木ヲ啄デ、息マズ、

効用 樹木ノ幹中ニ棲メル、蠹蟲ヲ啄  
食シ、其腐朽、枯死ヲ防グ効アリト云  
フ、



羣生類

名稱 鳩

部分 頭圓ク、小冠ヲ戴ク、嘴、短ク、胸隆

ク張ル、脚、長カラズ、○羽毛、其色種々

アリ、アオバト、クロバト等ノ名アル

ヲ以テ知ルベシ、○鳩ハ羽毛、體容、最

モ美觀ナリ、

常習 鳩ハ社寺ノ堂宇ニ巢ヲ營ミ、群

居ス、隨地ニ多シ、食ヲ求ムルガ爲ニ、

遠所ニ行クト雖モ、必其巢ニ返ルモ

ヲ食フト雖モ、多クハ  
植物ヲ食フ、鴿、松鷄、鷄

ノ三族アリ

鴿、鴿青鷄、アオハト、ク

ロハト、松鷄、鷄、家鷄

雉、野鷄、孔雀、鷄、白露

國鳥等ハ種屬ナリ

第五目 走行類

翼發育全カラズシテ、

飛翔スルコト能ハズ、走

脚ハ最モ強シ、胸骨ニ

ノナリ、鳩ハ山林ニ棲ミ、人家ニ近ヅ  
カズ、

効用

鳩ノ肉ハ食用トナスベシ、鳩ノ

一種ニ、傳書鳩ト名ヅクルモノアリ、

能ク音信ヲ司ドルト云フ、

附説

先年、普佛戦争ノ時、佛京巴里ハ、

周圍ニ敵ヲ受ケ、初メハ風船ニテ圍

ノ内外ニ信ヲ傳フレ、後チ風船モ

行リ難クナリ、進退維谷リ、遂ニ傳書

鳩ヲ得テ、秘報ヲ通ゼシト、近來、佛國

ハ舟狀ノ隆起スルモ

ノヲ見ズ、嘴尙平、諸骨

空洞ヲナリ、ス、駝鳥族

之ニ屬シ、二指駝、三指

駝ハ其種ナリ、

第六目 涉禽類

駝鳥



ヨリ歸朝ノ某、傳書鳩ヲ携ヘ來リ、傳  
書ヲ試ミシト聞ケリ、

走行類

名稱

駝鳥

部分

頭長ク、嘴鈍シ、翼短ク、尾長カラ

ズ、脚強ク、大小ノ二指ヲ具ス、○羽毛

全身黑質ニ白色ト灰色ヲ交ユ○高

サ、七八尺許ナリ、

常習

亞非利加及ビ亞細亞ノ沙漠ニ


棲ミ、駝走ノ駿速ナルヲ、諸動物中及

涉脚甚長フシテ、上部ニモヲ被ハリ、下部ハ露出ス、脚ノ構造ハ泥土又ハ深水ヲ涉ルニ便ス、頸長クレテ嘴亦長ク、之ニ準スレバ體較小サシ、尾短シ、飛翔ニ當テ、脚ヲ後方ニ延バス、隨所ニ産シ、水中ノ小動物ヲ食ヒ、植物ヲ食フモノ、罕ナリ、

効用 肉及ビ卵ハ食用トスベシ、皮甚タ厚キヲ以テ、亞拉比亞人ハ諸革具ヲ造ル、羽ハ裝飾用ニ供スベク、卵殻ハ質、象牙ニ似タルヲ以テ、諸器物ニスルコアリト云フ

ブモノナシ、闘フキハ、蹄ニテ敵ヲ蹴ル、驅逐セラル、キハ、足ニテ砂石ヲ抓ミ、之ヲ擲ツ、一雄、數雌、窠ヲ同ジウシテ栖ム、常ニ植物ヲ食フト雖モ、性貪食、鐵玻璃、其他、鑛塊ヲ食シ、爲ニ死スルコアリト云フ

鷺族、鷺族、翻族アリ、蒼鷺、五位鷺、白鷺、丹頂鷺、ナベヅル、真鷺、鶴、紅鷺、漫書、鶴、秧鷺、湖等ノ種



丹頂  
真鷺

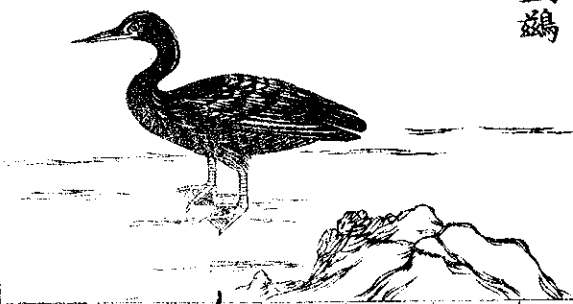
名稱	丹頂鶴、ナベヅル、真鷺
部分	頸殊ニ長ク、嘴亦長ク、四五寸許アリ、○頂、及ビ頬、灰色ナリ、獨リ丹頂鶴ハ、頂、頬俱ニ赤色ナリ、○脚、鼠色ニシテ、而モ長ク、羽毛、丹頂鶴ハ、白色ニシテ、翼、黒シ、他ノ二種ハ、皆灰色ナリ、
常習	池沼川澤ノ邊ニ翱翔シ、小蟲、小
造ルベシ、此鳥ハ飼養スレバ養生ニ馴レ、負荷ノ用ニ堪ユト云フ、	涉禽類

アト

第七目水禽類

水中ニ棲息ス體ノ構

鸕鷀



魚、蝕蟲、其他穀草ヲ食フ、蒼天ニ高翔  
シ、爽快ナル鳴聲ヲ發ス、

〔効用〕 羽ハ箭羽又ハ羽箒トナスベク、  
絨毛ハ綿絮ニ雜ヘテ、織物トスベシ、  
肉ハ味、美ニシテ、貴重ノ食ナリ、

水禽類

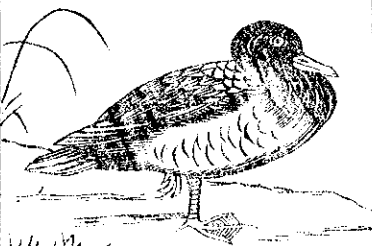
名稱 鸕鷀

〔部分〕 頸、長ク、咽喉太シ、嘴、頗ル長クシ  
テ、末、少シク曲ル○頬、褐色、脚、短ク、四  
指及ビ蹼アリ、尾、短シ、○羽毛、黒色ニ

造上方ヨリ下方ニ至

リ、漸ク扁平トナリ、自  
カラ舟形ヲナス、脚、短  
クシテ、指間ニ蹼ヲ張  
リ、體ノ後部ニ位シ、恰  
モ楫棹ノ用ヲナス、鵞

鴨 刁



シテ、背及ビ肩ハ褐色ヲ帶ブ、  
〔常習〕 沙岸、淺洲ニ棲ミ、樹上ニ宿シ、善  
ク水ニ没シテ、魚ヲ捕ヘ食ス、  
〔効用〕 飼養、教習スレバ、養主ノ命ニ從  
ヒ、香魚ヲ捕漁ス、名ヅケテ鵞飼ト云  
ス、

名稱 鳧刁鴨

〔部分〕 頭、圓ク、頂、瑠璃色ニシテ、緑澤ア  
リ、頸、長ケレド、鸕鷀ヨリモ短シ○嘴、  
扁ク、脚、短ク、蹼アリ、羽毛、色一様ナラ

族信天翁族、鳬族、鸕鶿族、鵜族、  
鵜、信天翁、五ニ分ル  
鵜、海鵜、信天翁、鳬、鵜、雁、  
鵜、鵜、鵜、鵜、鵜、鵜、鵜、  
等ハ属種ナリ

ズ、

常習

春去リ秋來ル、江河ニ羣居シ、魚

蝦及ビ植物ヲ食フ、飛翔游泳、頗ル快

速ナリ、家鴨トテ人家ニ飼畜スルモ

ノアリ、全ク同類別種ナリ、

効用

肉ハ味美ナリ、羽毛亦其用廣シ、

啓蒙博物學卷一終